

～里山循環線構想、フォトラリー、今年はココが新しい！～

里山トロッコ運行スケジュールを初公開 2019年2月12日(火)記者会見

小湊鐵道株式会社（本社：千葉県市原市、代表：石川晋平）では、本年も3月中旬より里山トロッコ列車を運行いたします。このたび運行に先立ち、来たる2019年2月12日(火)に小湊鐵道(株)五井本社にて記者会見を行うことが決定しました。

里山トロッコ列車は2015年11月15日に上総牛久駅-養老溪谷駅間で運行を開始し、今年は4年目の運行となります。その間養老溪谷駅前の逆開発事業開始、グッドデザイン賞の受賞、2017年には創立100周年を迎えるなど、小湊鐵道にとっても大変意義のある期間でありました。昨年は宝林寺とのコラボ企画『禅トロ』、夏季限定“ビール飲み放題”が好評の『夜トロ』、クリスマスには2日間限定の『イルミネーションクルーズ』と数々の企画を実施し、トロッコ列車の利用者数も年を追うごとに増加する結果となりました。

今年のトロッコ列車は駅を降りてからも楽しめるよう、沿線をめぐって答えを探す謎解きゲームやたけのこ掘りなどの体験型企画を多く設定し、窓から“見える”景色だけでなく列車を降りた後の“触れる”経験に注力しています。今後も「里山と共に生きる小湊鐵道」全力で邁進してまいりますので、皆様のご指導、ご鞭撻の程、何卒 宜しくお願い致します。



春のトロッコ列車



月崎駅イルミネーション

記者会見
概要は
裏面です

【記者会見概要】

1. 日時

2019年2月12日(火) 午後3時より

2. 場所

〒290-0054

市原市五井中央東 1-1-2

小湊鉄道(株) 五井機関区(車庫付近、トロッコを背に実施予定)

3. 発表内容(初公開)

・2019年里山トロッコ運行スケジュール

3月の運行開始日と以降12月までの運行日を発表いたします。

里山有志団体「喜動房倶楽部」による売店営業に合わせた里見駅停車時間の拡大など、今回の変更点をピックアップして紹介します。

・なぞときフォトラリー(仮称)

沿線を巡ってクイズの正解を探す企画です。正解となる被写体を写真撮影し、全問正解の方にはここでしか手に入らないオリジナルグッズをプレゼントする計画です。牛久商店街をはじめとする小湊沿線、市原市、(株)DAS(企画協力：(株)三越伊勢丹)と連携し通年実施いたします。上総牛久駅では以前より地域おこし協力隊高橋洋介さんをはじめとしたメンバーで、トロッコ運行日にあわせて”出張牛久商店街”が実施されるなど、地域と連動しての魅力向上に取り組んで参りました。券面デザインについての未公開情報もこちらで発表します。

・里山循環線構想

2018年「栗ごはんの素」でコラボレーションした石井食品(株)との今年度の取り組み・目標について発表いたします。2019年も沿線の素材を生かし、里山の資源が資本として循環するような商品開発に向けて取り組んで参ります。

4. 発表者(予定)

小湊鐵道株式会社 代表取締役社長 石川晋平(主催)

DAS(株)、牛久商店街、(株)三越伊勢丹(企画協力)、石井食品(株)、南市原里山連合、市原市



牛久出張商店街の様子



石井食品×南市原里山連合

本件に関するお問い合わせは

・小湊鐵道株式会社

鉄道部 運輸課 トロッコ推進室(高澤) TEL: 0436-21-6771

★平日9:00~17:30